

1年間ありがとうございました。

先週13日に卒業式が行われました。感動的な式で立派な卒業生を送り出すことができました。

卒業生が立派な態度で参加し、送辞や答辞、来賓や保護者代表の方からの言葉も感動的で心に染みました。

校長式辞の中では「大震災」や「被災」「復興」という言葉は使わず、別な表現に置き換えました。確かに大震災後の4年間の生活の中で忘れてはならないキーワードなのでしょうが、卒業式というおめでたい場面でこれらの言葉を使うことに個人的にためらいがあったからです。

そのために、式辞の内容はありきたりになってしまったかも知れませんが、「一人ひとりが生活を充実させ、幸せになることが地域の再生に通じる。」というメッセージを込めたつもりです。

さて、今年度はPTA新聞でもお知らせしたように、普通の学校生活を充実させたい、ということを目指し職員一丸となって取り組んできました。

その成果はすぐに目に見える形で現れるものではないと思っています。しかし、学校内・教室内の雰囲気・空気感から「成果はあがっている」と感じています。

来年度もこの路線を継承して「立派な普通の学校」を目指して進んでいきたいと考えています。

1年間、保護者の皆様、地域の皆様にご支援いただきありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。

年度末・年度始めの主な行事予定

3月23日（月）修了式

24日（火）春休み（土日を含めて13日間の休みになります。）

27日（金）離任式

4月 1日（水）転入職員着任

6日（月）始業式・入学式

14日（火）修学旅行（～16日）